

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 日本共産党

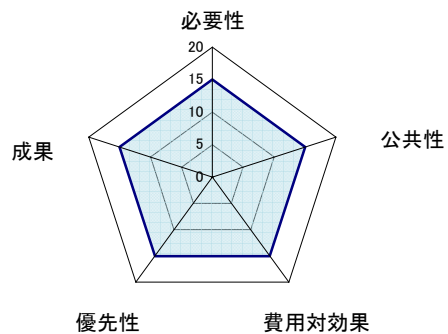
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	多摩市立複合文化施設等管理運営事業	226

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	市民が身近な場所で気軽に音楽・演劇・映画・美術などの文化に触れ、楽しむことができる。地域のコンサートなど地域の文化を育てる役割も果たしている。貸し館としても利便性は高いが、料金負担は大きい。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 15	すでに直営ではなく、指定管理者による管理・運営がおこなわれているが、今後も市として施設修繕もふくめ委託費・補助金を出していく必要性はある。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 15	2008年度は修繕計画に沿った修繕もすすめられ効果を生み出している。公演によっては、多摩市外からも集客能力も高いので多摩センター周辺のにぎわいにもつながっている。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 15	建物の維持管理の負担の大きさは問題として残るが、市民の文化のよりどころとして大きな位置を占めている。多摩市からの指定管理料は事業運営上、不可欠であり、どのような時代にあっても必要性は高い。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 15	市民の文化拠点になっているとともに、施設利用率も平均8割以上になっている。

2 全体評価（事前評価）

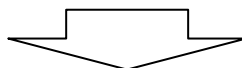
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
 全体のバランスはとれているが、指定管理者には公がささえてくれるという認識を払しょくして、財団全体としてセンスを高め、新しいものにチャレンジする努力を続けてもらいたい。しかも、多摩市の約15万人市民の共有の文化財産である点は常に認識してほしい。



第1次評価レーダーチャート

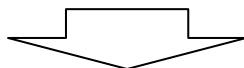
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
4	5 きわめて良好である 80点以上	75	「市がパルテノン多摩をささえる必要があるのか?」という論があるが、「必要」と考える。ただし、施設利用料は高く、コンサートも一般的には手が出ない状況もある。市民が利用できる機会を「どのように高めるか?」が、今後の課題。また、施設の計画的修繕で施設を維持し続けることも重要。
	4 適正である 60~79点		
	3 おおむね適正である 40~59点		
	2 問題がある 20~39点		
	1 不適正である 19点以下		



4 決算審査における確認事項 (300字以内)

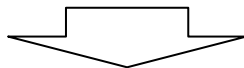
駐車場利用料・館内トイレの改善、また2005年に作成された「リニューアル・プラン」に沿った館内の改善工事などが具体的に進められた状況を明確にした。また、「第3者機関」による結果のなかで問題になっている点を問うた。改善に向けての動きはとれており、大きな問題点はなかった。「公益財団法人化」への動き、「外に出ていく活動」は、どのようなことを行っているのかについても質疑した。



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)

市がパルテノン多摩を支える必要があるのか?という議論があるが、「必要がある」と考える。ただ、指定管理者としての文化振興財団が自己努力で乗り越えられる部分と、公が支えなくてはならない面をきちんと分離し、必要な点については、「財団」が、市や市民、議会に理解を求める場をつくり、展開していく必要があると考えます。



6 第2次評価(修正・今後の方向性)

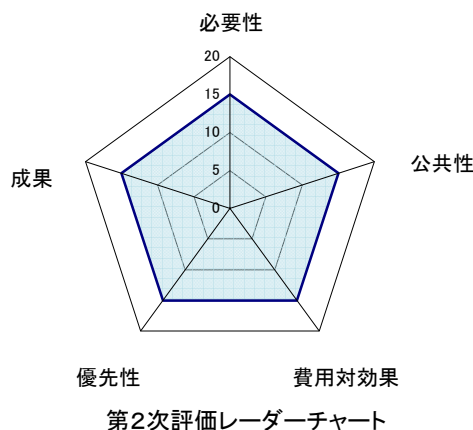
(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
4	75	15	15	15	15	15	全体としては、バランスがとれている。成果という面では、利用率や効率性でとらえる視点とともに、いかに多くの市民が存在を認識・理解できるか?という点を今後大切にしてほしい。

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)

市民が身近な場所で気軽に音楽・演劇・映画・美術などの文化に触れ楽しむことができる。地域のコンサートなど地域の文化を育てる役割も果たしている。貸し館としても利便性は高いが、利用料負担は大きい。全体のバランスはとれているが、指定管理者には公が支えてくれているという認識を払拭して、財団全体としてセンスを高め、新しいものにチャレンジする努力を続けてもらいたい。しかも、多摩市の15万人市民の共有の文化財産である点は常に認識してほしい。



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する	「市がパルテノン多摩を支える必要があるのか?」という論があるが、「必要」と考える。ただし、施設利用料は高く、コンサートも一般的には手が出ない状況もある。市民が利用できる機会を「どのように高めるか?」が今後の課題。また、施設の計画的修繕で施設を維持し続けることも重要。
	4 現状のまま継続する	
	3 改善・効率化し継続	
	2 見直しのうえ縮小する	
	1 休止・廃止	

※特記事項(200字以内)

施設利用料を文化的経費ととらえ、小・中学校単位で、もっと小ホール・大ホールを使った企画ができるようにするためには、教育委員会からの利用料の援助が必要であり、この点を担当所管が前向きに検討していただきたい。

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 公明党

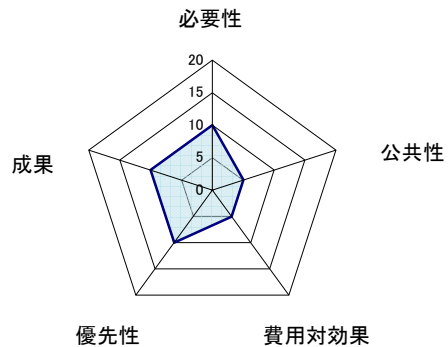
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	多摩市立複合文化施設等管理運営事業	226

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	文化・芸術に理解のある市民や利用したことのある市民は必要性を感じている。
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ○ ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	5	施設の規模から周辺からの利用者も多い。
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ○ ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	5	市民の中で文化に対する関心度の課題あり。
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ○ ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	10	市民への必要性を含めて検証も必要。
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ○ ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	10	努力は認める。市民が利用しやすい施設に改善をもとめる。

2 全体評価（事前評価）

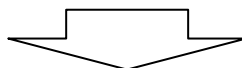
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
財源が豊かであれば問題はないが、市民の文化に関する意識が高まり、精神的豊かさが明らかになれば事業の必要性も増すと思われる。また、改善の余地あり。



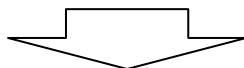
第1次評価レーダーチャート

3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
3	5 きわめて良好である 80点以上	40	大半が一般財源であることから厳しい評価となった。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

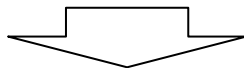


4 決算審査における確認事項 (300字以内)



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



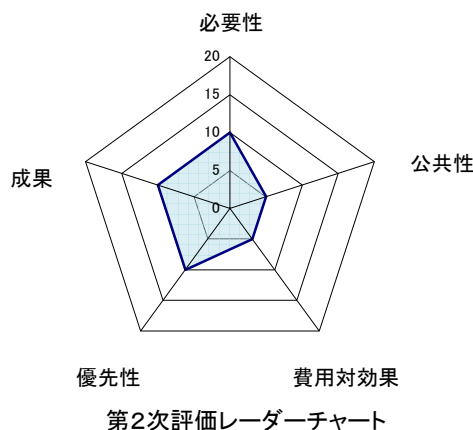
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1) 項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1) 必要性	(2) 公共性	(3) 費用対効果	(4) 優先性	(5) 成果	全体評価(100字以内)
3	40	10	5	5	10	10	市民が行きやすい催しに工夫が見られない。

(2) 評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



(3) 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	市民が利用しやすいも催しが少ない。市外の利用者も多く、都からの補助金を増やすことも検討していただきたい。

※特記事項(200字以内)

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 多摩市議会自由民主党

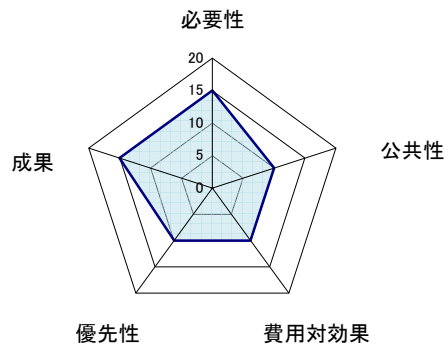
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	多摩市立複合文化施設等管理運営事業	226

1 項目別評価 (事前評価)

評価項目	評価基準 (該当右欄に○)	評価点	評価コメント (100字以内)
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 10	完全民営化を視野からはずすべきではないと考えるが、現時点での運営方法としては概ね妥当と判断する。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 10	現状に満足せず、多額の税金を投じていることを念頭に、更なる経営改革を推進すべし。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 10	
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 15	

2 全体評価 (事前評価)

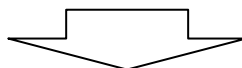
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
 今日までの財団の経営改善は一定の評価をするが、多額の財源を消費している現実、免れない事実である。文化の起点としての存在とは、多くの市民に愛されてこそ成り立つものである。事業内容の検討も促したい。



第1次評価レーダーチャート

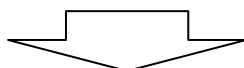
3 第1次評価 (事前評価)

評価	評価基準	合計評価点	判定理由 (150字以内)
4	5 きわめて良好である 80点以上	60	
	4 適正である 60~79点		
	3 おおむね適正である 40~59点		
	2 問題がある 20~39点		
	1 不適正である 19点以下		



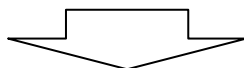
4 決算審査における確認事項 (300字以内)

[Yellow box for confirmation items]



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)
[Yellow box for current social situation]



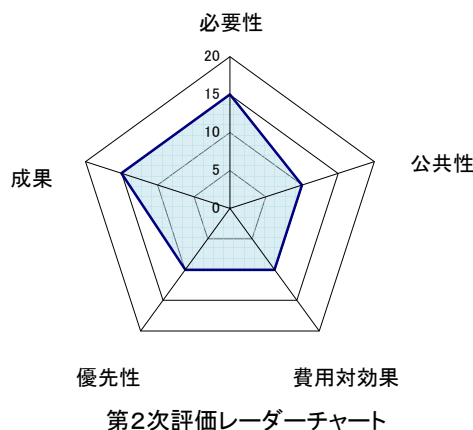
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
4	60	15	10	10	10	15	[Yellow box for overall evaluation]

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)
[Yellow box for evaluation comments]



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する	[Yellow box for justification]
	4 現状のまま継続する	
	3 改善・効率化し継続	
	2 見直しのうえ縮小する	
	1 休止・廃止	

※特記事項(200字以内)
市民文化の一層の向上、育成のための講座実施など、幅広い活動を要望する。多目的に利用できるよう検討を加え、利用料金に市民優遇制度を導入するなど、利用率向上をはかられたい。文化団体連合主催の市民文化祭の開催を要望。
[Yellow box for special notes]

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 改革ゆいの会

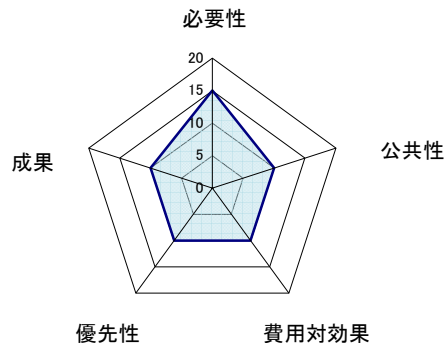
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	多摩市立複合文化施設等管理運営事業	226

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	芸術・文化の拠点としてのより高い質の事業を進めるべきである。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 10	建物のメンテナンスなど市に係わるべき部分が多い。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 10	市民活動活性化のため、市民活動に対しより支援充実を図るべきである。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 10	多摩センター地域全体の活性化のため、グレードアップに向け対応すべきである。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 10	情報発信のためのより幅広い事業展開化を進めるべきである。

2 全体評価（事前評価）

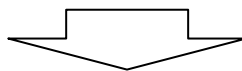
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
中央公園との一体化で利用されているが、大ホールは特色ある貸し館的事業にすべきではないか。
芸術性の高い内容のものを一日のみで無く、ロングランできるように工夫することが大切ではないか。



第1次評価レーダーチャート

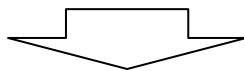
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
3	5 きわめて良好である 80点以上	55	総合的に判断
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



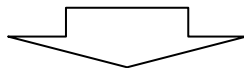
4 決算審査における確認事項 (300字以内)

Blank yellow box for confirmation items.



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性 (200字以内)



6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

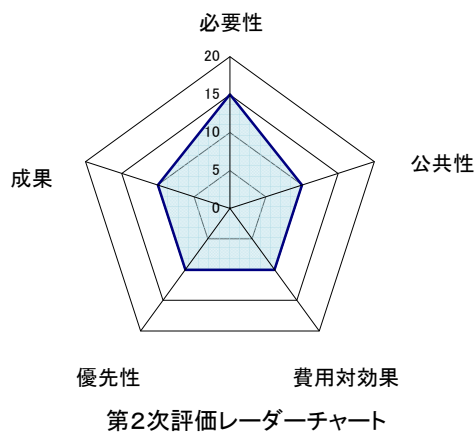
(1) 項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1) 必要性	(2) 公共性	(3) 費用対効果	(4) 優先性	(5) 成果	全体評価 (100字以内)
3	55	15	10	10	10	10	再度、総合的に判断

(2) 評価コメント

評価の補足・修正理由など (300字以内)

使用時、照明担当等を委託しているが、専門的技術者育成が今後の課題である。



(3) 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由 (200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	総合的に判断

※特記事項 (200字以内)

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名：生活者ネット・無所属の会

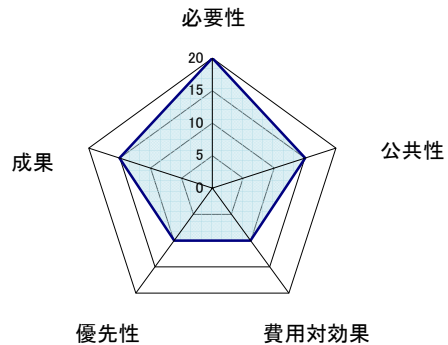
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	多摩市立複合文化施設等管理運営事業	226

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 20	とりあえずは多摩市の文化の看板。市民が豊かに生きるために、音楽・演劇等に触れる機会が身近にあること、また市民の発表の場としても必要。博物館機能も、新旧住民の理解と今後のために必要。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 15	今後、市内に、採算のとれる劇場やホールができる見込みがない限り、場の確保と管理、文化を培うための事業を担う公共性はある。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 10	時代の空気を先取りするセンスや経営感覚等が求められている。大きな箱物の管理経費削減は一定以上望めないの、残りの財源をどう膨らませるか、民間の大胆で自由な発想で力を発揮されたい。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 10	認知度は都内へも広がっており集客の可能性はまだある。また、芸術は人が生きていくための力の源足り得る。こんな時代だからこそ。一定以上のクオリティーを満たす劇場・ホールは市内にこしかない。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 15	「市民に親しまれる」という目標に向けて、指定管理以降、徐々に成果を上げている。平和展アンケートでは、文化施設が平和の重要性を発信し続けているとして評価されている。

2 全体評価（事前評価）

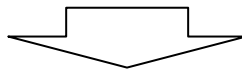
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
指定管理者制度による経費節減はしてきたものの、今後は光熱水費削減及び温暖化対策のための投資が必要と思う。また、新しい文化を育成、発信する、時代を先取りした感覚を持つ職員を育てる、あるいは起用するための、長期的な計画も必要。市民のニーズをとらえながらも、多摩市における文化の振興とは何か、市民とともに考えていく視点がほしい。駐車場管理事業は見直しが必要と思う。



第1次評価レーダーチャート

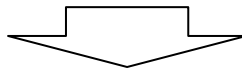
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
4	5 きわめて良好である	80点以上	上記を総合して。
	4 適正である	60～79点	
	3 おおむね適正である	40～59点	
	2 問題がある	20～39点	
	1 不適正である	19点以下	
		70	



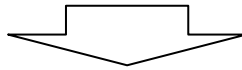
4 決算審査における確認事項 (300字以内)

Blank area for confirmation items.



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)
新政権は2020までにCO2を25%削減する目標を掲げている。水と緑の中央公園やグリーンライブセンターに隣接、駅正面であり、NT住民の通勤通学途中という立地を生かし、太陽光活用や省エネ対応に設備を切り替えることにより、見える形での市民啓発が可能。国や都の補助金であっても先行投資は大きい。水と緑の多摩市のイメージアップと、巨大施設の高熱水費削減は十分期待できる。



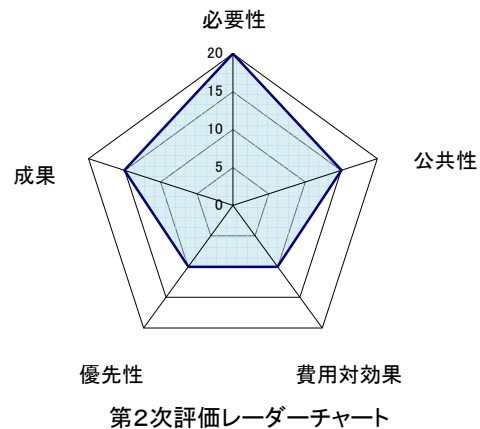
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1) 項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1) 必要性	(2) 公共性	(3) 費用対効果	(4) 優先性	(5) 成果	全体評価(100字以内)
4	70	20	15	10	10	15	

(2) 評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)
水上ステージの連続した利用は効果的。公園や池を併せ持つという特色を活かしたさらなる取り組みを期待したい。



(3) 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
4	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	公益法人化が進んでいるが、行政直営とは違った力を最大限発揮してもらうためにも、遠くない将来、市の職員は引き上げられるよう市と財団双方で計画を持つべきと考える。市は寄付条例、ふるさと納税による寄付の誘導など、側面からの支援も検討されたい。

※特記事項(200字以内)
高齢化社会に向かって施設のバリアフリー化を進めること。現在、車椅子利用者にとって、大ホールとトイレの使用は非常に困難を極めている。

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 民主党TAMA

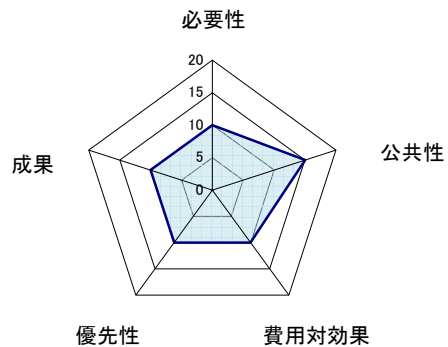
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	多摩市立複合文化施設等管理運営事業	226

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ○ ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	10	潜在的なニーズはあると判断できるが、生活必需品に相当するレベルでの必要性の判断はかなり難しい。
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ○ ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	15	文化振興そのものは極めて公共性が高い事業であるが、施設の運営そのものを直営でやる必要性については議論が分かれる点である。
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ○ ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	10	文化の振興を測定することは非常に難しい。ただ、施設運営レベルで施設の利用状況などに照らすとしたらまずまずと言えるだろう。
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ○ ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	10	(1)必要性の判断と同じであり、生活必需品に相当するレベルで問われる時には優先性の判断は難しい。しかし(2)公共性の視点からは行政が率先して旗振り役をしていくことの意義は大きく、必要である。
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ○ ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	10	(3)と同様。効果を測定することは難しいが、利用者を増やす努力は一定程度認められる。

2 全体評価（事前評価）

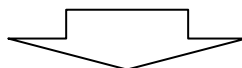
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
 成果の指標をどこに求めていくのかで評価も変わってくると思われる。企業等の文化活動も頭打ちになっている今だからこそ、行政の役割が増しているとも言える。施設の老朽化がはなはだしく、文化施設として一定のレベルを維持するためにはそれなりの投資が必要である。「文化は金食い虫」と言われているが、そこを跳ね返すのは文化活動の価値と意義をどこまで認識しているのか、それをいかにPRできるのかにかかっている



第1次評価レーダーチャート

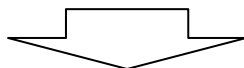
3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
3	5 きわめて良好である 80点以上	55	指定管理者になり、どこまでの業務改善ができたのか。それに対する行政評価そのものがどこまで信ぴょう性のあるものになっているのが疑問である。財団は公益法人化を目指しているというが、その情報があまり議会には伝わってこないのが残念である。もちろん議会サイドのアプローチもあると思うが。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		



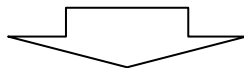
4 決算審査における確認事項 (300字以内)

[Yellow box for confirmation items]



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)
[Yellow box for current social situation]



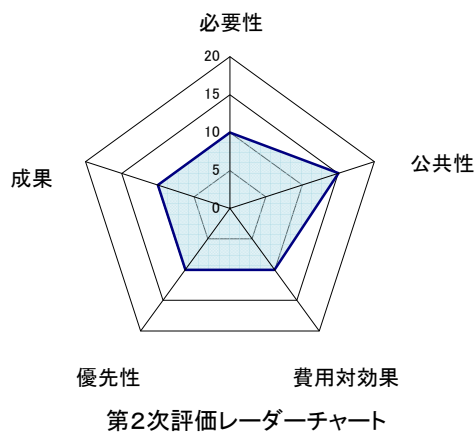
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	55	10	15	10	10	10	[Yellow box for overall evaluation]

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)
[Yellow box for evaluation comments]



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	事前評価どおり。

※特記事項(200字以内)
[Yellow box for special notes]

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： あおぞら

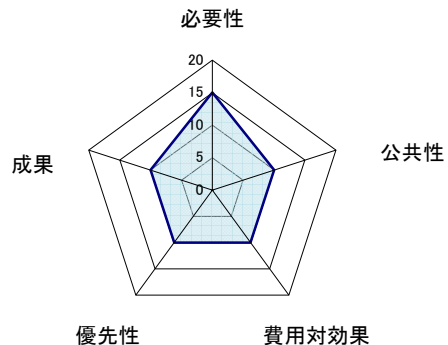
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	多摩市立複合文化施設等管理運営事業	226

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	市民の文化振興のためには、大変重要な事業である。
(2)公共性 (市が行わなければならないか)	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 10	指定管理制度の導入を開始してから2年経ちました。公共性は高いが、検討課題も多い。
(3)費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 10	毎年の効率指標(単位コスト)を見ると年々、コスト削減に繋がっている。
(4)優先性 (他事業に優先し実施する必要があるか)	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 10	優先性は、これからの維持管理を考えて、真剣に対応すべきだと思う。
(5)成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 10	成果指標を見る限り上がっているが、これが市民満足度と比例するとは考える所があります。

2 全体評価（事前評価）

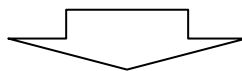
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)
建物の老朽化に伴い、維持管理費がこれから増えていく事を考え、今後の見直し方針をC:効率化を図る e:利用者負担の導入や見直し とあるが、市民サービスを落とさないようバランスを考えていく事が大切だと思う。



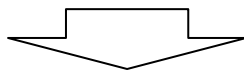
第1次評価レーダーチャート

3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由(150字以内)
3	5 きわめて良好である 80点以上	55	大きな問題があるとは思わないが、改善する余地はあるので、おおむね適正である。
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

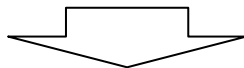


4 決算審査における確認事項 (300字以内)



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



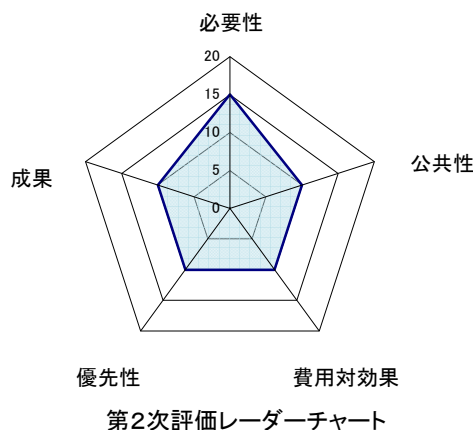
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	55	15	10	10	10	10	

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する	多摩市の幅広い年齢層の市民文化を更に発展させるためには、市民の主体的な文化活動のためにも重要であり、また、優れた文化や芸術に身近に触れ、親しめる機会の提供などには、多摩市の幅広い年齢層に対応できるより一層の工夫が必要と思います。高齢化率がますます高まる上でパルテノン多摩周辺のタウンモビリティや駐車場のあり方等の総合的な検討が必要ではないかと考えられます。
	4 現状のまま継続する	
	3 改善・効率化し継続	
	2 見直しのうえ縮小する	
	1 休止・廃止	

※特記事項(200字以内)

平成21年決算特別委員会 事業評価シート

会派名： 日月会

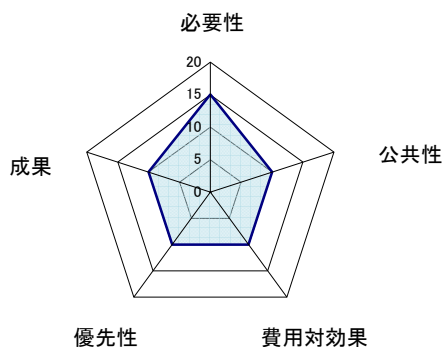
No.	予算科目	事業名	事業報告書詳細ページ
1	総務費	多摩市立複合文化施設等管理運営事業	226

1 項目別評価（事前評価）

評価項目	評価基準（該当右欄に○）	評価点	評価コメント（100字以内）
(1)必要性 （市民ニーズ）	①きわめて必要性が高い(20点) ②必要性が高い(15点) ③どちらかといえば必要性がある(10点) ④必要性が低い(5点) ⑤必要性がない(0点)	○ 15	
(2)公共性 （市が行わなければならないか）	①市が行わないといけない(20点) ②公共性が高い(15点) ③どちらかといえば市が実施(10点) ④公共性が低い(5点) ⑤公共性がない(0点)	○ 10	
(3)費用対効果 （コストに見合った成果があるか）	①きわめて効果的である(20点) ②効果的である(15点) ③どちらかといえば効果的(10点) ④どちらかといえば非効果的(5点) ⑤非効果的である(0点)	○ 10	
(4)優先性 （他事業に優先し実施する必要があるか）	①きわめて優先性が高い(20点) ②優先性が高い(15点) ③どちらかといえば優先性がある(10点) ④優先性が低い(5点) ⑤優先性がない(0点)	○ 10	
(5)成果 （目標の達成状況）	①きわめて成果があがっている(20点) ②成果があがっている(15点) ③どちらかといえばあがっている(10点) ④どちらかといえばあがっていない(5点) ⑤成果はあがっていない(0点)	○ 10	

2 全体評価（事前評価）

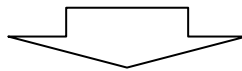
全体のバランス・事業の位置づけなど(200字以内)



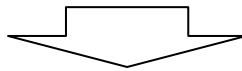
第1次評価レーダーチャート

3 第1次評価（事前評価）

評価	評価基準	合計評価点	判定理由（150字以内）
3	5 きわめて良好である 80点以上	55	
	4 適正である 60～79点		
	3 おおむね適正である 40～59点		
	2 問題がある 20～39点		
	1 不適正である 19点以下		

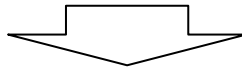


4 決算審査における確認事項 (300字以内)



5 現在の社会状況等

市の財政状況・国及び都の動き・市民生活などをふまえた、改善・効率化・見直しの方向性(200字以内)



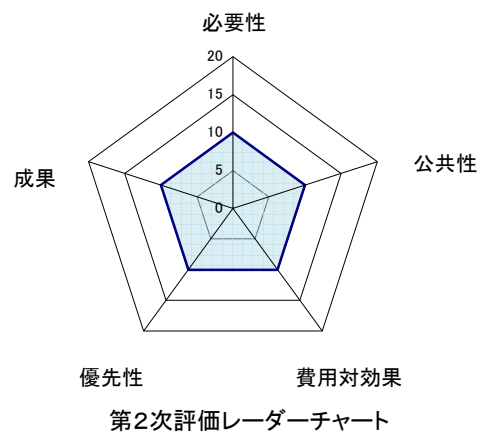
6 第2次評価 (修正・今後の方向性)

(1)項目別評価及び全体評価 ※評価基準等は、第1次評価と同じ

評価	合計評価点	(1)必要性	(2)公共性	(3)費用対効果	(4)優先性	(5)成果	全体評価(100字以内)
3	50	10	10	10	10	10	文化施設として一定のレベルを維持している。

(2)評価コメント

評価の補足・修正理由など(300字以内)



(3)今後の方向性

評価	評価基準	判定理由(200字以内)
3	5 拡充する 4 現状のまま継続する 3 改善・効率化し継続 2 見直しのうえ縮小する 1 休止・廃止	指定管理者制度経費は節減し、14万7千市民の財産としてサービスの維持をすることが大切である。

※特記事項(200字以内)